

「ロボット介護機器普及のための 北海道の取り組みと現場の状況について」

株式会社マルベリー 施設営業推進室 室長 上西丈夫
本社 在宅事業部 初山祐歳



株式会社ほくやく・竹山ホールディングス



› 医薬品卸売
事業

(株)ほくやく



› 医療機器卸売
事業

(株)竹山

(株)テスコ

(株)ノバメディカル



› 薬局事業

(株)そえる

(有)羽幌調剤センター

(株)クレインファーマシー

(有)久山薬局

(株)村井薬局



› 介護事業

(株)マルベリー

(株)モルス



› ICT事業 &
関連事業

ICT事業

(株)アドウィック

関連事業

(株)北海道医療情報サービス

(株)三興保険サービス

福祉用具レンタル事業

道内シェアNo.1

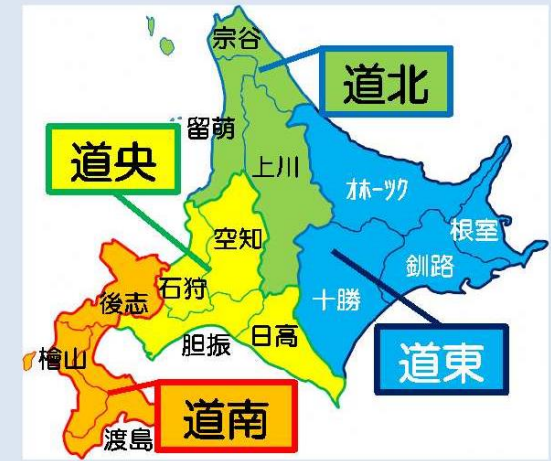
全道に13ヵ所の
ネットワーク



北海道介護ロボット普及推進事業

- 介護従事者の労働環境の改善により、介護人材の確保に寄与するため、介護ロボット及びICT機器の普及促進を図る。
- 道が公募により選定した事業者と委託契約を締結し、道内の各地区（道北・道東・道央・道南の4地区）に設置する地区センターを中心に次の事業を実施する。

※ 機器の使用評価はメーカーへフィードバックし、道のHP上でも公表

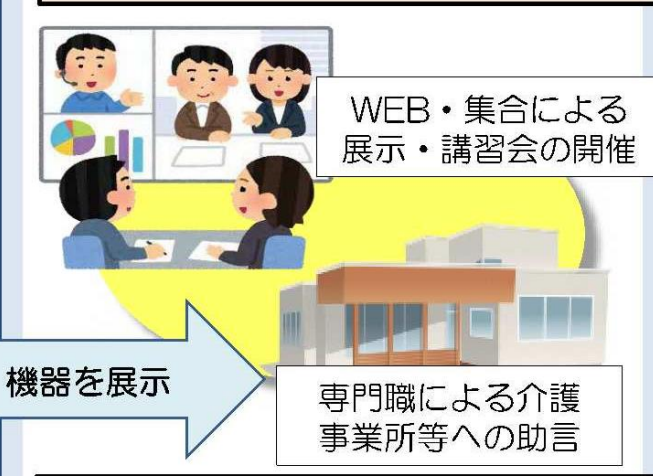


① 普及推進センターの運営



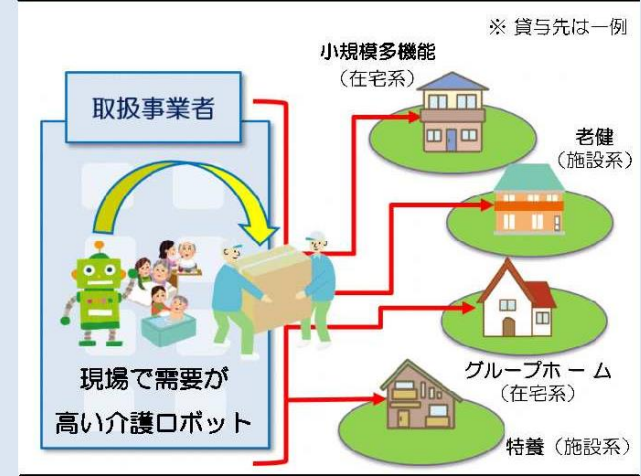
介護施設等を公開事業所として位置付け、導入機器を中心とした介護ロボット等の見学や相談の受け入れ対応を行う。

② 展示・講習会の開催



- ・ WEB及び集合による展示・講習会を開催し、介護ロボットやICT機器を紹介。
- ・ 希望する介護事業所等に機器を展示するとともに、専門職による導入に向けた助言を行う。

③ 需要が高い機器の無償貸与

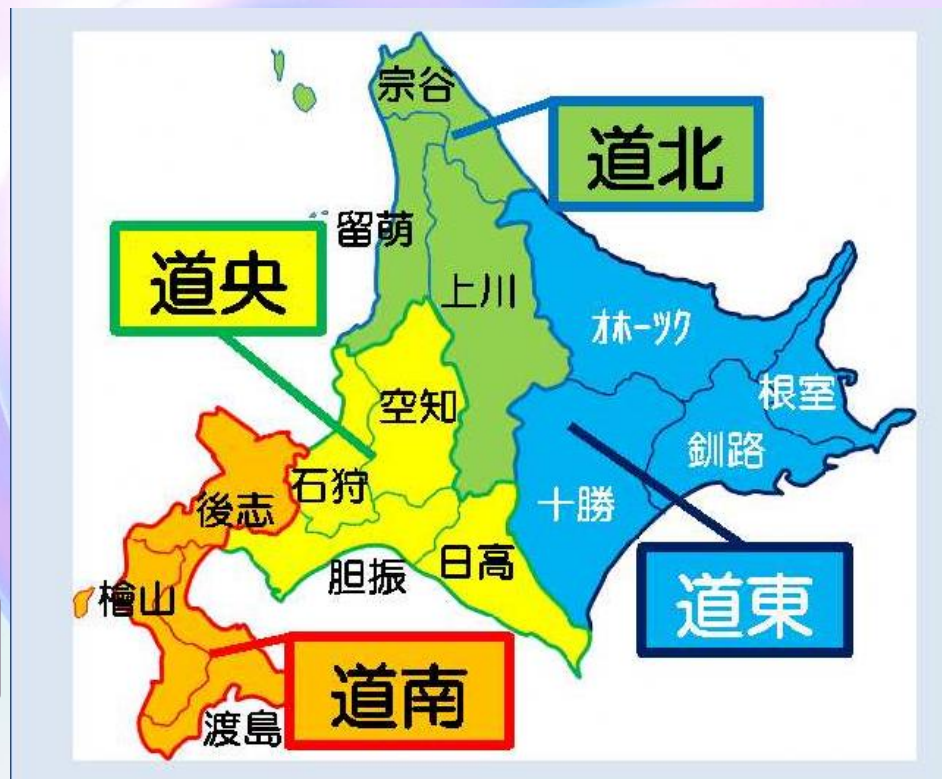


介護サービス事業所に対して、現場で需要が高い介護ロボットの機器を無償で貸与（一部の地区に偏らないよう配慮する）。

①

普及推進センターの運営

道央普及推進センター
北海道医師会館 1階



道北普及推進センター
(株)マルベリーさわやかセンター旭川

道東普及推進センター
(株)マルベリーさわやかセンター帯広

道南普及推進センター
(株)マルベリーさわやかセンター函館

各普及推進センター来場者数

令和5年度12月末時点

移乗支援、移動支援、排泄支援、見守り・コミュニケーション支援、入浴支援、介護業務支援等の機器6分野46機種を展示し、視察見学を受け入れている

地区	道央	道北	道東	道南	計
来場者数	1,980名	355名	306名	882名	3,523名

普及推進センター視察・見学



5月10日 タイ政策研究大学院



6月29日 幕別町民生委員



8月22日 上砂川町民生委員



8月31日 斜里町議会



7月24日 アイケアグループ台湾実習生



8月23日 韓国ダウン旅行企画



10月18日 池田町民生委員



10月20日 北海道大学

② 展示・講習会の開催

●介護従事者向け研修会



10月11・12日 旭川市 集合研修



9月4日 利尻町 集合研修



10月25日 斜里町 集合研修



11月1日 むかわ町 集合研修

●小中高生向け体験学習会



5月19日 石狩翔陽高等学校



6月24日 函館ラ・サール高等学校



10月6日 遺愛女子中学校



7月14日 苫小牧市立明野小学校

講習会の開催実績

令和5年度12月末時点

地区	道央	道北	道東	道南	計
開催回数	10回	3回	3回	2回	18回
参加人数	1,385名	638名	327名	296名	2,646名

小中高生向け体験学習会の開催実績

令和5年度12月末時点

地区	道央	道北	道東	道南	計
開催回数	7回	2回	2回	4回	15回
参加人数	373名	119名	93名	178名	763名

道事業以外の対応



5月12日 芦別病院



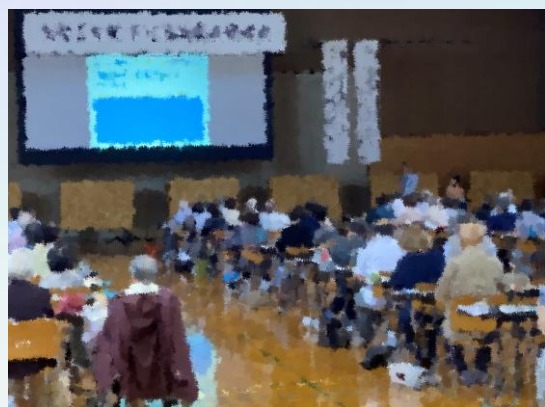
7月27日 日本医療大学 在宅看護技術演習



8月26日 札幌市社会福祉協議会



6月24日 三幸学園体験授業



8月8日 函館市 在宅福祉委員研修会



8月24日 余市町



9月26日 吉田学園体験授業



9月7日 苫小牧市立病院

③

施設への伴走支援の実施

令和5年度12月末時点

地区	道央	道北	道東	道南	計
回数	27回 (5施設)	7回 (1施設)	14回 (2施設)	12回 (2施設)	60回 (10施設)

④

需要が高い機器の無償貸与

介護サービス事業所に対して、
現場で需要が高い介護ロボットの機器を無償で貸与する

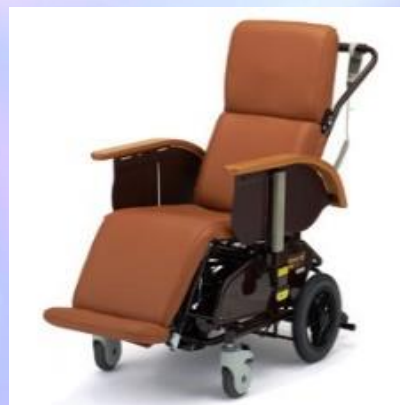
今年度の商品一覧（5機種）



移乗支援（装着型）
fleairy



移乗支援（非装着型）
HugT1-02



移乗支援（非装着型）
電動昇降フルリクライニングキャリア



見守り支援
aams



コミュニケーション支援
Kebbi Air

③ 無償貸与事業の実績

令和4年度（貸与期間：最大6か月）

【貸与品目】

移乗支援（装着型）マッスルスーツevery、移乗支援（非装着型）HugT1-02、
移乗支援（非装着型）スカイリフト・SASUKE、排泄支援 自動ラップR
見守り支援 Aeolus・aams・眠りSCAN・ANSIEL、
コミュニケーション支援 PALRO・commuoon

【貸与先施設数】 **65**施設

令和5年度（貸与期間：最大3か月）

【貸与品目】

移乗支援（装着型）J-PAS fleairy、移乗支援（非装着型）HugT1-02、
移乗支援（非装着型）電動昇降フルリクライニングキャリー
見守り支援 aams、コミュニケーション支援 Kebbi Air

【貸与先施設数】 **83**施設（12月現在）

介護ロボット開発・実証・普及の プラットフォーム構築事業

・相談窓口事業の実施

区分	件数	相談員
介護現場からの相談対応	14件	上西丈夫（国事業 窓口） 靱山祐歳（北海道介護ロボット普及推進事業窓口、 国事業 北海道業務アドバイザー）
開発企業からの相談対応	3件	工藤博（北海道業務アドバイザー）
合計	17件	

・体験展示の開催

各地区3ヵ月程の周期で、介護ロボットに触れ、体験展示ができるよう4分野11機種種の展示を行う

・試用貸出事業の実施

介護ロボット開発・実証・普及の プラットフォーム構築事業

・業務アドバイザーによる、導入支援活動

①研修会の実施

地域	講演者
1/30（水）帯広市	靱山祐歳（北海道介護ロボット普及推進事業窓口、 国事業 北海道業務アドバイザー）
1/31（木）釧路市	
2/16（金）小樽市	

②伴走支援の実施

事業所	業務アドバイザー
特別養護老人ホーム（石狩市）	靱山祐歳
老人保健施設（小樽市）	靱山祐歳
介護付き有料（恵庭市）	工藤博

「ロボット介護機器普及のための
北海道の取り組みと現場の状況について」



新規部署のご案内

はじめまして

施設営業推進室

です！

(株)マルベリーとは？

2007年に発足した**福祉用具貸与事業所**です。

道内13拠点に貸与事業所のセンターを配置し、
地域に密着した豊富な品揃えと迅速なデリバ
リー体制が確立されています。

2017年度より、北海道介護ロボット普及推進
事業を受託し、**道内全域で介護保険対応の製品
からご施設様向けの製品まで幅広く啓蒙活動
を行っています。**

施設営業推進室の取り組み

介護ロボット普及推進事業を受託してから、
施設様向け商材の取り扱いラインナップが大きく
増え、ご施設でのお困り事に様々な視点で対
応できるようになりました。

施設様での様々なニーズに応える専任の部署
として、2020年4月より「施設営業推進室」が
発足し、得意とする**介護ロボット**だけでなく、
リフトインストラクターの有資格者による**介護
用リフトの導入・運用支援**や、その他**福祉機器
の導入・運用支援、各種情報提供**を行っており
ます。

EXCEL ISO-NEX FELTZ KINYO TELER MARUBERRY
TOTO 補助金・助成金の情報提供
新製品のご紹介
感染管理商材、各種消耗品のご提案
介護ロボット・福祉機器の
導入支援、運用サポート
お任せください
SARAI Panasonic

**** いつでもご相談ください ****

(株)マルベリー 施設営業推進室
上西 丈夫 (じょうにし たけお)
携帯 : 080-2862-9313
Mail : jyounisi28@hokutakehd.jp

道内の介護施設事業所別件数



施設の種類	事業所数	札幌市の事業所数
特別養護老人ホーム	507	95
介護老人保健施設	187	47
養護老人ホーム	57	4
認知症グループホーム	1011	270
介護医療院	45	10

実績



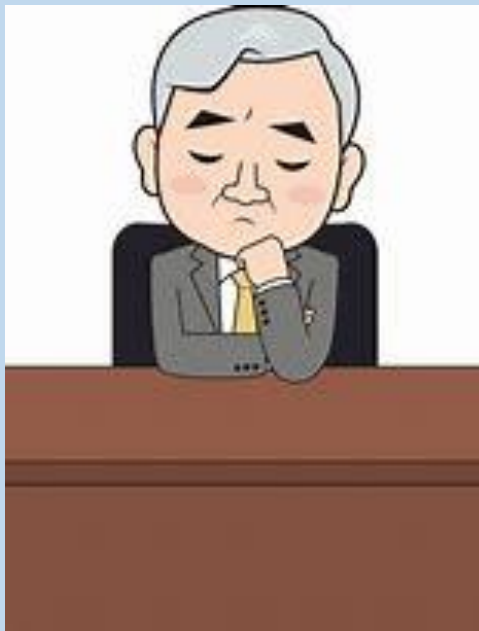
介護ロボの種類	令和4年度導入事業所数 (67事業所)	令和5年度導入予定事業所数 (88事業所)
移乗支援（装着）	8	4
移乗支援（非装着）	15	19
排泄支援	3	3
見守り支援	43	46
コミュニケーション	9	10
入浴支援	2	3
インカム	2	12

導入事例

複数の施設を運営されてる法人A様からのご相談

職員の負担軽減の為
見守り機器を導入し
たいが、どんな物が
有るのか？

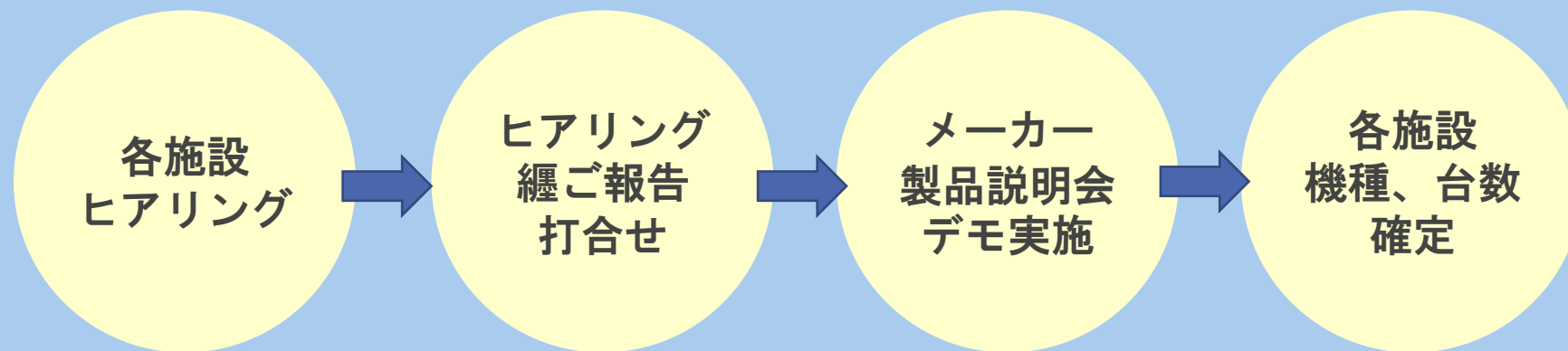
補助金の申請につい
て、詳しく知りたい。



各施設の要望は？

職員は使いこなせる
のだろうか？

導入事例



導入までのスケジュール

導入事例

各施設様訪問、施設長、職員様へのヒヤリング

転倒する利用者が多く、対応や見えない行動リスクに対する、職員の身体的・精神的ストレスが高い。

夜間の排泄ケアのタイミングが難しく入居者様を無駄に起こしてしまうことが有る。



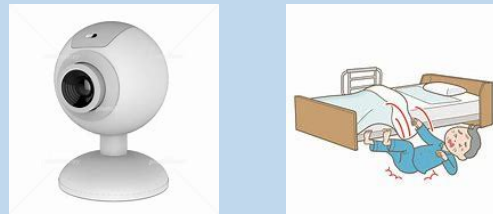
看取りケアでの夜間見守りが職員の精神的負担になっている。

介護記録の効率化が課題。

導入事例

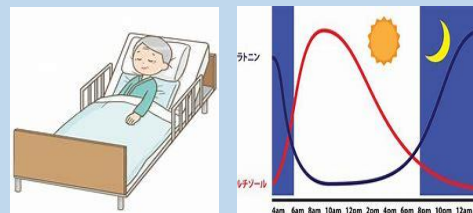
各施設様訪問、施設長、職員様へのヒヤリング

転倒する利用者が多く、
対応や見えない行動リス
クに対する、職員の身体
的・精神的ストレスが
高い。



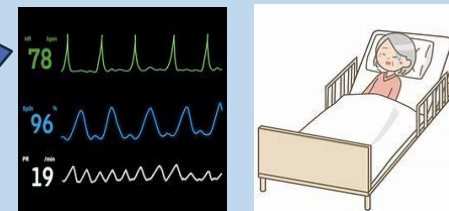
入居者様の危険動作を感知、
早いタイミングで介助が可能。

夜間の排泄ケアのタイミ
ングが難しく入居者様を
無駄に起こしてしまうこ
とが有る。



睡眠、覚醒状態を確認できることで、
排泄介助がベストタイミングで出来る。

看取りケアでの夜間見守
りが職員の精神的負担
になっている。



心拍、呼吸、体動などリアルタイムに
確認する事で、異変があった時、素早く対応できる。

介護記録の効率化が課題。



施設でお使いの介護ソフトとの連携により
業務効率がアップ。



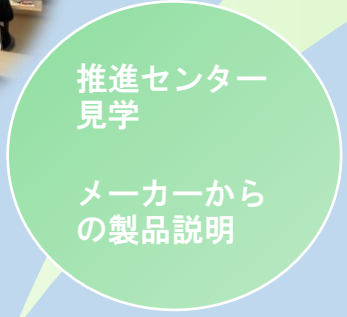
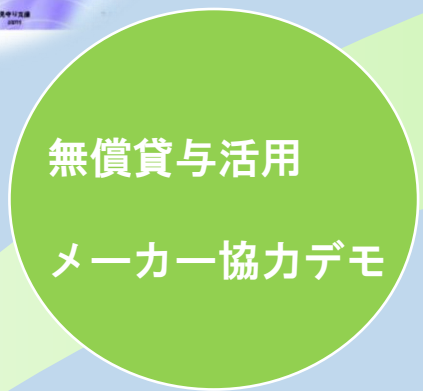
導入事例

③ 需要が高い機器の無償貸与

介護サービス事業所に対して、
現場で需要が高い介護ロボットの機器を無償で貸与する

今年度の贈与一覧（5機種）

車椅子	移乗装置（転倒抑制型） Tact-T102	歩行支援（歩行アシスト） 福祉用具ブランドラボの歩行支援器	昇降リフト SRP	



導入事例

導入後

施設B



施設C



導入事例

導入後

施設B

導入台数...2ユニット分

設備環境...WI-FI設備が整っている

職員...通信機器等に明るい方数名

職員周知...担当者が中心となり職員に活用を促している

施設C

導入台数...対象者分5台程度

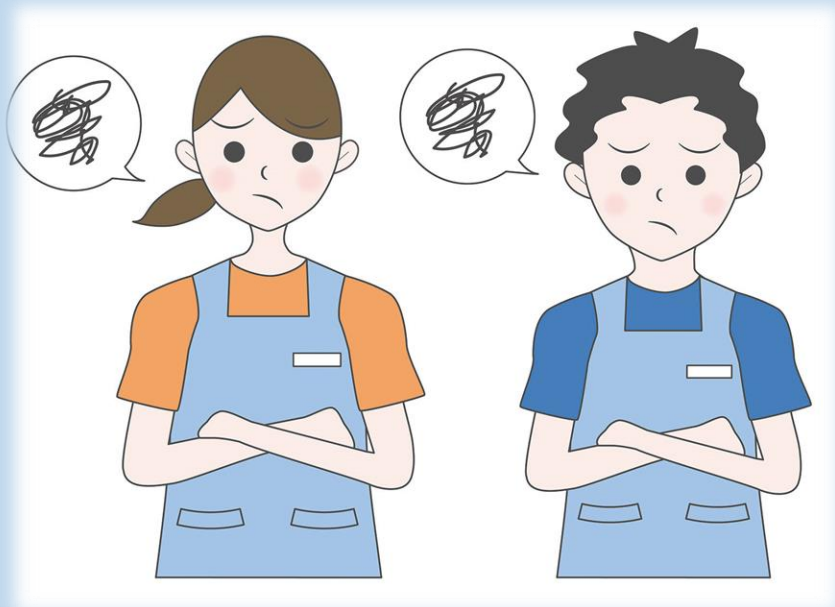
設備環境...WI-FI設備電波が不安定

担当者...PC操作も苦手な方が多い

職員周知...「何か新しいセンサーが導入されたみたい...」

導入事例

導入後



操作や活用方法
がわからない

試用する入居者変
更で機器の移動
作業が面倒

新人職員に操作方
法など指導など仕
事が増えた

今まで使ってた
センサーマット
で充分

必要な訪室を怠
る職員が出てく
るかも

他に使っている機器
(インカム、ナース
コール等)と兼用す
るのが煩わしい

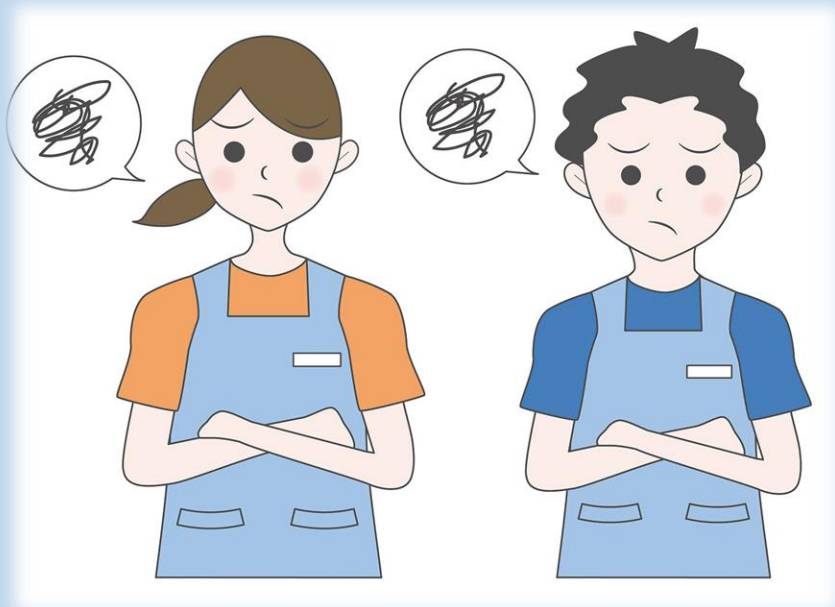
センサーが感知
しない事が有り
なんだか不安

活用を推進してい
た職員が移動
(退職)したら使
わなくなった

年配の職員も多
くICTに拒絶反
応

導入事例

導入後



操作や活用方法
がわからない

試用する入居者変
更で機器の移動
作業が面倒

新人職員に操作方
法など指導など仕
事が増えた

今まで使ってた
センサーマット
で充分

必要な訪室を怠
る職員が出てく
るかも

他に使っている機器
(インカム、ナース
コール等)と兼用す
るのが煩わしい

センサーが感知
しない事が有り
なんだか不安

活用を推進してい
た職員が移動
(退職)したら使
わなくなった

年配の職員も多
くICTに拒絶反
応

「ロボット介護機器普及のための
北海道の取り組みと現場の状況について」

令和6年度概算要求の概要
(老健局)の参考資料

補助対象

拡充 介護テクノロジー導入支援事業（仮称） 老健局高齢者支援課（内線3876、3969）
 （地域医療介護総合確保基金（介護従事者確保分））（「介護ロボット導入支援事業・ICT導入支援事業」の発展的見直し）

令和6年度概算要求額 地域医療介護総合確保基金（介護従事者確保分）の137億円の内訳（137億円の内訳）※0円は前年度繰越金

1 事業の目的

- 介護人材の確保が喫緊の課題とされる中で、介護ロボットやICT等のテクノロジーを活用し、業務の改善や効率化を進める事により、職員の見直し負担軽減を図るとともに、生み出した時間を直接的な介護ケアの業務に充て、介護サービスの質の向上にも努めていく介護現場の生産性向上を一層推進していく必要がある。
- 「介護ロボット導入支援事業」「ICT導入支援事業」の統合・支援メニューの再構築（※）を行い、介護職員の業務負担軽減や職場環境の改善に取り組む介護事業者がテクノロジーを導入する際の経費を補助し、生産性向上による働きやすい職場環境の実現を推進する。（※）下線は令和6年度拡充分

2 補助対象

【介護ロボット】

- 移乗支援、移動支援、排泄支援、見守り、入浴支援など、厚生労働省・経済産業省で定める「ロボット技術の介護利用における重点分野」に該当する介護ロボット

【ICT】

- 介護ソフト、タブレット端末、スマートフォン、インカム、クラウドサービス、他事業者からの照会経費等
- Wi-Fi機器の購入設置、業務効率化に資するバックオフィスソフト（勤怠管理、シフト管理等）

【介護現場の生産性向上に係る環境づくり】

- 介護ロボット・ICT等の導入やその連携に係る費用
- 見守りセンサーの導入に伴う通信環境整備 Wi-Fi環境の整備、インカム、見守りセンサー等の情報を介護記録にシステム連動させる情報連携のネットワーク構築経費等

【その他】

- 上記の介護ロボットやICT等を活用するためのICTリテラシー習得に必要な経費

3 補助要件等

介護ロボットのバックアップモデル、ガイドライン等が整備し、生産性向上に資する効果の計測が実施すること。（必須要件）

区分	補助額	補助率	補助台数
○移乗支援	上限100万円	3/4 (※)	必要台数
○入浴支援	上限30万円		
○上記以外	上限30万円		

補助額	補助率	補助台数
● 1~10人 100万円	3/4 (※)	必要台数
● 11~20人 150万円		
● 21~30人 200万円		
● 31人~ 250万円		

※一定の要件を満たす場合は3/4、それ以外は1/2

【介護現場の生産性向上に係る環境づくり】

補助額	補助率
上限1,000万円	3/4

4 実績主体・実施

ICT導入支援事業

年度	R1	R2	R3
補助事業費	25	40	47
補助事業実績	385	2,550	5,973

高次分析

令和5年度実績

年度	R27	R28	R29	R30	R1	R2	R3
補助事業費	38	364	1,135	1,135	28	28	28

※1年度で補助の導入実績が確認することが必要

5 その他

・経費削減が介護現場の生産性向上を推進する努力義務について規定（令和5年度に介護保険法の一部を改正）

- 【介護ロボット】**
- 移乗支援、移動支援、排泄支援、見守り、入浴支援など、厚生労働省・経済産業省で定める「ロボット技術の介護利用における重点分野」に該当する介護ロボット【ICT】
 - 介護ソフト、タブレット端末、スマートフォン、インカム、クラウドサービス、他事業者からの照会経費等
 - Wi-Fi機器の購入設置、業務効率化に資するバックオフィスソフト（勤怠管理、シフト管理等）【介護現場の生産性向上に係る環境づくり】
 - 介護ロボット・ICT等の導入やその連携に係る費用
 - 見守りセンサーの導入に伴う通信環境整備 Wi-Fi環境の整備、インカム、見守りセンサー等の情報を介護記録にシステム連動させる情報連携のネットワーク構築経費等
- 【その他】**
- 上記の介護ロボットやICT等を活用するためのICTリテラシー習得に必要な経費

「ロボット介護機器普及のための
北海道の取り組みと現場の状況について」

令和6年度概算要求の概要
(老健局)の参考資料

補助対象

拡充 介護テクノロジー導入支援事業 (仮称) 老健局高齢者支援課 (内線3876、3969)
(地域医療介護総合確保基金 (介護従事者確保分)) (介護ロボット導入支援事業・ICT導入支援事業での併発的見直し)

令和6年度概算要求額 地域医療介護総合確保基金 (介護従事者確保分) の137億円の内訳 (137億円の内訳) ※0円は申請年度に予算

1 事業の目的

- 介護人材の確保が喫緊の課題とされる中で、介護ロボットやICT等のテクノロジーを活用し、業務の改善や効率化を進める事により、職員の見直し負担軽減を図るとともに、生み出した時間を直接的な介護ケアの業務に充て、介護サービスの質の向上にも努めていく介護現場の生産性向上を一層推進していく必要がある。
- 「介護ロボット導入支援事業」「ICT導入支援事業」の統合・支援メニューの再構築 (※) を行い、介護職員の業務負担軽減や職場環境の改善に取り組む介護事業者がテクノロジーを導入する際の経費を補助し、生産性向上による働きやすい職場環境の実現を推進する。(※) 下線は令和6年度に充分

2 補助対象

【介護ロボット】

- 移乗支援、移動支援、排泄支援、見守り、入浴支援など、厚生労働省・経済産業省で定める「ロボット技術の介護利用における重点分野」に該当する介護ロボット

【ICT】

- 介護ソフト、タブレット端末、スマートフォン、インカム、クラウドサービス、他事業者からの照会経費等
- Wi-Fi機器の購入設置、業務効率化に資するバックオフィスソフト (勤怠管理、シフト管理等)

【介護現場の生産性向上に係る環境づくり】

- 介護ロボット・ICT等の導入やその他の連携に係る費用
- 見守りセンサーの導入に伴う通信環境整備 Wi-Fi環境の整備、インカム、見守りセンサー等の情報を介護記録にシステム連動させる情報連携のネットワーク構築経費等

3 補助要件等

介護ロボットのパッケージ導入モデル、ガイドライン等に基づき、事業を推進し、生産性向上に資する効果の計測を推進すること。(※併発案件)

区分	補助額	補助率	補助対象
○移乗支援	上限100万円	3/4 (※)	必要台数
○入浴支援			
○上記以外	上限30万円		

【ICT】

補助額	補助率	補助対象
● 1~10人 100万円	3/4 (※)	必要台数
● 11~20人 150万円		
● 21~30人 200万円		
● 31人~ 250万円		

※一定の要件を満たす場合は3/4、それ以外は1/2

【介護現場の生産性向上に係る環境づくり】

補助額	補助率
上限1,000万円	3/4

4 実績主体・実施

ICT導入支援事業

年度	R1	R2	R3
補助事業費	25	40	47
補助事業費	185	2,550	5,975

令和5年度実績

ICT導入支援事業

商社等連携：45施設
45施設
(令和3年度)

商社等連携：45施設
45施設
(令和3年度)

令和5年度実績

ICT導入支援事業

商社等連携：45施設
45施設
(令和3年度)

令和5年度実績

ICT導入支援事業

商社等連携：45施設
45施設
(令和3年度)

5 その他

経路局が介護現場の生産性向上を推進する努力義務について規定 (令和5年度に介護保険法の一部を改正)

【介護ロボット】

● 移乗支援、移動支援、排泄支援、見守り、入浴支援など、厚生労働省・経済産業省で定める「ロボット技術の介護利用における重点分野」に該当する介護ロボット

【ICT】

● 介護ソフト、タブレット端末、スマートフォン、インカム、クラウドサービス、他事業者からの照会経費等 ● Wi-Fi機器の購入設置、業務効率化に資するバックオフィスソフト (勤怠管理、シフト管理等) 【介護現場の生産性向上に係る環境づくり】 ● 介護ロボット・ICT等の導入やその連携に係る費用 ● 見守りセンサーの導入に伴う通信環境整備 Wi-Fi環境の整備、インカム、見守りセンサー等の情報を介護記録にシステム連動させる情報連携のネットワーク構築経費等

【その他】

● 上記の介護ロボットやICT等を活用するためのICTリテラシー習得に必要な経費

「ロボット介護機器普及のための
北海道の取り組みと現場の状況について」



使用方法からシステム
運用までのサポート
「伴奏支援」



導入後もあらゆるトラ
ブルに対応できるサ
ポート



介護ロボット（テクノ
ロジー）を活用し、介
護現場を魅力のある
「働きたい職種」に！

「ロボット介護機器普及のための
北海道の取り組みと現場の状況について」

ご清聴ありがとうございました。